

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	10 07 02	中期総合計画主要施策番号	1-07,2-02,2-06, 3-09,5-07,5-09	担当課	部・課	建設部 都市計画課		
事業名	街路事業（公共【都市計画】）				内 線	3361		
					E-mail	toshikei@pref.nagano.lg.jp		
実施期間	S 4 3	～	根拠法令等	都市計画法第59条2項、道路法第56条ほか				
実施方法	県が直接実施					国庫・ 県単	国庫補助事業	

事業の概要等	目的 (必要性)	機能的な都市活動と誰もが暮らしやすい快適な都市環境を創出するため、安全で円滑な都市内交通の確保、魅力的で活力あるまちなか空間の創出を目的とした都市計画道路の整備を行う。				
	対 象	都市内交通の利用者				
	目指すべき姿	環状・放射道路ネットワークの構築、危険な踏切の解消をはじめとする安全確保、ゆとりある歩行者空間の構築とまちなか再生を図る。 (H24 用途地域内都市計画道路整備率を43.5%とする。)				
	事業内容	都市計画道路の整備を行う(用地買収、道路築造) 補助率 交付金事業 国:4.5/10～5.5/10 県:3.5/10～4.5/10 市町村:1/10				

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳
	最終予算額 (A)		千円	6,865,296	6,336,019	4,653,620	1箇所当平均工事期間 5.4年 (H24への繰越額:1,981,978千円)
	決 算 額 (B)		千円	5,107,417	4,354,041		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	2,061,892	1,667,642	1,786,107	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	46.83	43.38	49.33	
	概算人件費 (C)		千円	-	-	-	
概算事業費 (B(H24はA) + C)			千円	5,107,417	4,354,041	4,653,620	
事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績
	事業実施箇所数(活)		箇所	19	17	17	23年度完了箇所 4箇所
	整備延長(活)		m	1,710	1,555	1,144	
	<効率指標(単位当りコスト等)> 事業実施箇所数		千円 / 箇所	268,811	256,120	273,742	(効率指標 算出式) 概算事業費 / 事業実施箇所数

事業の成果	事業の目標(H23)	事業成果・評価	評価区分
	都市計画道路の整備を行い、誰もが暮らしやすい都市環境の創出を図る。	用途地域内の都市計画道路の整備率(H24.3.31現在)は、45.3%で目標を上回り、整備が順調に進んでいる。	b 期待どおり

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の 説明	・道路法により県管理道路の整備は県が行うこととされている。 ・引き続き、既存のストックを有効活用する都市計画道路網に見直しするとともに事業の重点化を図り、効果の早期発現を図ること で有効性を高める必要がある。
	県の関与を見直す 余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・ 効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析 (今後の課題、 取組方針等)	・長野県の都市計画道路の整備率は、全国でも最も立ち遅れた状況にあり未整備路線が多いため(平成21年度未整備率 - 長野県:43.9%、全国平均:63.9%)、既存のストックを有効活用する都市計画道路網に見直しするとともに、「選択と集中」により、重要度、優先度の高い路線を選択し、効果的な整備を引き続き行う。 ・街路事業の実施にあたっては、引き続きコスト縮減等効率性を高め、事業効果の早期発現を図る必要がある。				
	特記事項					